

一般研究発表①（口演 A） 09:00－10:00 春日講堂

	演題名	演者
一般研究発表① （口演 A）	座長：角田憲治（筑波大学 体育系）	
09:00－09:11	中年期および高齢期の主観的認知障害に関連する多角的要因の比較分析	尾山裕介 （桐蔭横浜大学）
09:12－09:23	中高齢者における健康行動と Flourishing との関連～横断的ネットワークの探索～	渋谷恭平 （筑波大学）
09:24－09:35	中高年齢者の SUP 運動における運動効果の発現事例～1回/週・全 14 回の SUP 教室を対象に～	中村夏実 （鹿屋体育大学）
09:36－09:47	高齢者における手指作業能力と要介護化との量反応関係：かさまスタディによる長期追跡研究	林涌勲 （筑波大学）
09:48－09:59	食品摂取多様性が地域在住高齢者の精神的健康に及ぼす影響～4 時点の縦断調査による検証～	原田和弘 （神戸大学）

一般研究発表② (ポスター) 13:20-14:20 ポスター展示会場

	演題名	演者
一般研究発表② (ポスター)	進行役: 薛 載勲(筑波大学 体育系)	
13:20-13:25	歩行能力を維持するための活動報告～足爪と靴に着目して～	前川有希子 (山梨県立大学)
	長期に運動を継続している地域在住高齢者における 20 秒間ステッピングテストによる頭部と膝部関節移動量の経年変化	加藤芳司 (名古屋女子大学)
13:26-13:31	サルコペニア診断に筋質評価を組み込む有用性: GLIS 定義を踏まえた新たなアプローチ	浅野優次郎 (筑波大学)
	地域高齢者の体組成、身体機能、生活状況および食事摂取状況の実態調査	山口友貴絵 (京都栄養医療専門学校)
13:32-13:37	訪問リハビリテーションを受ける高齢心不全患者における歩行速度の実態と予測因子の検討	鬼村優一 (筑波大学)
	地域在住高齢者における運動支援リーダーとしての活動と健康状態との関連	慇娜 (筑波大学)
13:38-13:42	赤外線深度センサーを使った起居テストと開眼による 20 秒間ステップ時の動作と年齢及び機能的体力との関連性	竹島伸生 (朝日大学)
	衛生マスク着用が対面相手の笑顔度の認識に及ぼす影響	新村由恵 (大阪国際大学)
13:43-13:48	地域在住高齢者の認知機能の低さは転倒不安感の欠如と関連するか～性差に着目して～	寺岡かおり (日本保健医療大学)
	男性高齢者が介護予防サポーターを引き受けた要因～B 市で初となる介護予防サポーター唯一の男性高齢者へのインタビューから～	星野谷優子 (人間総合科学大学)
13:48-14:20	自由討論	

一般研究発表③（口演 B） 14:25－15:25 春日講堂

	演題名	演者
一般研究発表③ （口演 B）	座長：北濃成樹（明治安田厚生事業団 体力医学研究所）	
14:25－14:36	地域在住高齢者における自動車運転事故リスク評価の提案～一致タイミングスキルを用いて～	戸谷直大 （筑波大学）
14:37－14:48	週1回の運動習慣を持つ地域在住高齢者における脳容積と認知機能の加齢変化	安藤創一 （電気通信大学）
14:49－15:00	昨日と同じ今日、今日と同じ明日の生活パターンはメタボリックシンドロームと良好に関連する：中高齢者の睡眠・活動リズムに着目した横断的研究	曹越 （筑波大学）
15:01－15:12	地域に住む高齢者に対する睡眠センサーによる睡眠見守りと保健指導の効果～有意義性の質的分析～	樋上容子 （大阪医科薬科大学）
15:13－15:24	睡眠センサーを用いた研究から辞退した参加者の特性分析	奥本綾香 （大阪医科薬科大学）